

平成30年2月28日

保護者 様

光市立光井小学校

校長 大谷 弘喜

「光井小学校の教育活動に関するアンケート」の結果について

平素から本校の教育活動につきまして多大なご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。さて、本校教育活動に関するアンケートにたくさんの皆様にご回答をいただき、誠に有難うございました。

アンケート結果（別紙）及び今後の取組の方向性は、以下に示したとおりです。この結果に基づいて、今後の取組について検討し、できるところから改善していきたいと考えております。

なお、記述欄にいただいたご意見は、学校全体に関わることは教職員で共有し、学年に関わることは各学年で共通理解しながら、今後、改善に向け検討してまいりたいと考えています。

どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈確かな学力の定着〉

- 引き続き、全校体制で、読書指導やノート指導に取り組んでいく。学校の取組を保護者に発信しながら、学校、家庭が協働で取り組んでいきたい。

〈学力向上をめざした学びの連続性の工夫〉

- 今後も、「家庭学習の手引き」を活用し、家庭と協働で家庭学習の充実を図っていく。各学年の学力の課題に応じた補充学習、個別指導等を計画的に実施していく。

〈礼儀正しい態度の育成〉

- 「みついの日」（毎月3日、21日）を中心としたあいさつ運動を学校、家庭、地域が協働で取り組み、光井地区全体で活性化していく。

〈思いやりの心の醸成〉

- 今年度の成果を踏まえ、道徳科を中心とした道徳教育に重点的に取り組んでいくことで、心の教育をさらに推進していく。

〈危険予知能力の育成〉

- 今後も、学年の発達段階に応じて危険予知学習の時間を学年ごとに設定し、安全教育に計画的に取り組んでいくとともに、小中合同での取組を継続していく。

〈心身ともにたくましいみつっ子の育成〉

- 引き続き、柔軟性や課題となる運動能力を向上していくために、体力づくりを計画的に進めていく。

〈地域の素材や人材を生かした体験活動の創造〉

- 今後も、「地域に開かれた学校」として、地域の素材や人材を取り入れた教育課程の充実を図っていき、地域と連携して学校の教育活動を活性化していく。

〈小中連携、幼保小連携など、他校との連携の深化・充実〉

- 今までどおり、光井小中学校合同での研修や部会を充実していくことで、小中の連携・協働を推進していく。併せて、幼保小連携もコミュニティ・スクールと連動させて、充実させていく。